

南山だより



東京都港区元麻布 3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

なんでも つづけて やってみよう すてきな みんなの なつやすみ

以前、私は全校朝会で次のような話をしました。

今日は「心」の話をします。みなさんの「心」は、どこにあると思いますか。胸のあたりかな。おでこのあたりかな。それとも目のあたりかな。きっとそれぞれに「ここ!」と思うところがあることでしょう。

では、その「心」は見えると思いますか。「見える訳がない」と思っている人がいるかもしれませんが、校長先生は見えると思います。「心」は形になって現れてくるのです。

例えば、靴の脱ぎ方です。校長先生は、学校でみなさんの靴箱をいつも見えています。すると、かかとをきちんと揃えてしまっている靴があるかと思うと、かかとは離れ離れだったり、右と左が逆さになっていたり、裏返しになっていたり、中には床に落ちていたりする靴もあります。

校長先生は黙ってその靴を見ていると、靴を脱いだ子の心の様子が校長先生には伝わってきます。きちんと揃えてしまっている靴からは「この子は、丁寧に揃えようという気持ちをもって靴をしまい、気持ちが落ち着いている子だ。」と分かります。その反対に、揃っていない靴からは「この子は誰かとケンカでもして、嫌な思いで帰ってきたのかな。」とか、「他のことに気をとられていたのかな。慌てていたのかな。」などが伝わってきます。

その時の「自分自身の思い」が「心」となって、靴の脱ぎ方という「形」になって現れているのです。学校での靴のしまい方、家の玄関での靴の脱ぎ方、トイレのスリッパの脱ぎ方など、どれもひとつひとつ考えてみると、同じことが言えます。では、もし隣の友達の靴が揃っていないかったら、みなさんはどうしますか。その時は、黙ってそっと揃えてあげましょう。きっと、その「心」は相手に伝わり、「ありがとう」の「心」にこだますると思います。そして、自分自身の心も温かくふくらみます。

心は形、形は心です。

間もなく、夏休みを迎えます。子供の心を育てる機会がたくさんあります。夏休みだからこそ、できる目標や体験をお子さんと話し合い、心を形にして有意義に過ごしてほしいと願っています。

私の小学生時代の夏休みと言えば、カブトムシとクワガタの採取です。私は朝の4時に起き、前日に計画した場所で友達と待ち合わせをして、採取に向かいます。みんなより早くカブトムシとクワガタを見付けないと、他の子に採られてしまいます。虫がいた情報は、その日の内に私たちに入り、翌朝の採取作戦に反映されます。採取した虫は、宝物のように飼っていました。

また母の実家に行くと、桃やブドウの天敵であるカブトムシやクワガタを従兄弟と毎朝、バケツ一杯に採取していました。採取した虫は東京の業者が買い取りに来ていて、私たちにとっては、親に内緒のアルバイトとなっていました。アルバイト代で食べるアイムクリームの味は格別でした。今思うと、どれもよき思い出です。今でも夏を迎えると、昆虫採取のわくわくする気持ちに変わりはありません。

南山の子供たちは、今夏にどんな思い出を創るのでしょうか。9月1日に心身ともにたくましく成長した南山の子供たちに会えることを楽しみにしています。

【算数少人数指導について】

令和3年度の「算数の学習がよく分かる・分かる」と回答した児童は100%を達成することができました。習熟度別に学習を展開してきた成果であると自負しています。

今年度も引き続き、3年生以上は算数科における習熟度別少人数指導を「できる子はよりできるように」「苦手な子はできるように」を合言葉に展開しています。思考・判断・表現を通じて、算数科学習の楽しさとおもしろさが実感できる指導を行っています。

体力向上の取り組み

体育健康教育推進委員会担当

本校では、子供たちの体力向上のため、様々な取組を行っています。運動の機会を増やし、体力の向上を図るだけでなく、運動をすることの楽しさを味わい、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を培うことをねらいとしています。毎年、前年度の体力調査の分析結果から課題を見付け、体力向上のために何が出来るかを考えています。昨年度の結果から、南山の子供たちは、投力に課題があることがわかりました。子供たちが、楽しみながら投げる力を向上させることができるように、6月にヤクルト球団から、元選手をゲストティーチャーとしてお迎えし、「投げ方教室」を行いました。より遠くに投げるためのヒントをたくさん教えていただき、子供たちは熱心に練習に取り組みました。

また、昨年度できた「運動委員会」が、週に一度「体力アップ」の時間に、走力、投力、瞬発力の向上になるような活動を企画し、継続して多様な動きに取り組んでいます。

ぜひご家庭でも、お子さんと一緒に、楽しみながら様々な運動に挑戦してください。



団結、感謝を大切にした箱根移動教室

6年担任

6年生は、5月31日(火)から6月2日(木)に箱根移動教室に行ってきました。感染症による影響で昨年度の宿泊行事が行えなかったこともあり、実りある2泊3日となるよう、子供たちが事前の準備から健康管理、班での目標設定などを主体的に行い、協力しながら共に作り上げていく移動教室になりました。

初日に校長先生からいただいた「さわやか南山」の合言葉をもとに、行く先々でのあいさつや感謝の気持ちを表すことを大切にしました。初日は小田原城、彫刻の森美術館、ガラスの森美術館、星の王子さまミュージアムの見学、2日目は強羅駅から早雲山、大涌谷を経由し、ゴールの箱根関所を目指しケーブルカー、ロープウェイ、海賊船で巡るグループ活動、3日目は富士サファリパークを班ごとに散策しました。それぞれの活動で班ごとに課題を乗り越え、より一層団結力が高まるきっかけになりました。ニコニコ高原学園では、キャンプファイヤーやクラスレクを通してみんなで盛り上がり楽しみました。初めての宿泊生活で苦労することもありましたが、1日目より2日目、2日目より3日目と目に見えて成長し、よりよく協力して過ごせるようになりました。



今回の移動教室で学んだこと体験したことをこれからの学校生活に生かし、6年生として学校全体でさらに活躍してくれることを期待しています。保護者の皆様をはじめ、移動教室に際し、たくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。

7月行事予定

2日(土)	たてわりなかよし集会	13日(水)	避難訓練、クラブ
4日(月)	委員会	19日(火)	給食終
6日(水)	漢字再テスト	19日(火)	～22日(金) 個人面談
7日(木)	計算再テスト	20日(水)	終業式
8日(金)	エバリーコンサート	25日(月)	～29日(金) 夏季水泳
		26日(火)	27日(水) 夏季学園(5年)

7月生活目標

1学期の学習と生活をふりかえろう

